



613-001108 Rev.B 100903



最初にお読みください

CentreCOM® MC1004/MC1005/MC1005LH2 リリースノート

この度は、CentreCOM MC1004/MC1005/MC1005LH2 をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。

このリリースノートは、ユーザーマニュアル（J613-M0217-10 Rev.F）の補足や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。

最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ユーザーマニュアルの補足

「CentreCOM MC1004/MC1005/MC1005LH2 ユーザーマニュアル（J613-M0217-10 Rev.F）」の補足です。

1.1 スマートミッシングリンクモードについて

本製品をスマートミッシングリンクモードで使用している場合、リンク障害が発生したポートを自動的にリンク切断し、問題のないポートの LINK LED は点滅し、問題のあるポートの LINK LED は消灯して、リンク障害を通知します。

この際、問題のないポートでは、LINK LED の点滅と同時に、リンクアップ/リンクダウンを間欠的に繰り返し、接続機器に対して障害を伝達します。接続機器の仕様によっては、リンクアップした瞬間にパケットを転送するため、通信エラーが発生することがあります。

本現象の際は、一度、リンクテストモードにて通信を確立させてください。

1.2 ミッシングリンクモードでの送信側光リンクの障害について

本製品には、1000Mbps 光ポートの送信側リンクの障害を検出する機能がありません。ミッシングリンクモードで動作中、1000Mbps 光ポートの送信側リンクに障害が発生した場合は、1000BASE-T ポートの接続機器に障害を通知できないため、1000BASE-T ポートの接続機器は、障害が発生した経路を使用して通信を継続しようとする場合があります。

2 ユーザーマニュアルについて

最新のユーザーマニュアル（J613-M0217-10 Rev.F）は弊社ホームページに掲載されています。

本リリースノートは、上記のユーザーマニュアルに対応した内容になっていますので、お手持ちのユーザーマニュアルが上記のものでない場合は、弊社 Web ページで最新の情報をご覧ください。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>